

石動 2 区意見交換概要

日時 平成 30 年 4 月 19 日 (木)

場所 石動コミュニティセンター

出席 20 名

No.	発言要旨	市長回答要旨
1	石動高校を中学生にとって魅力のある高校にしてもらいたい。県立高校入試の二次募集でも欠員がでた。県立高校の統廃合には名前がなかったが、欠員がでたことは非常にショックだった。高校の校長先生も 2～3 年で異動されるので、市が中心となって石動高校を育てていくことが必要だと思う。	私も欠員が出た時には、びっくりした。今回の高校統廃合に石動高校の名前がなかったのはよかったが、非常に危機感を持っている。石動高校は、石動中学校、石動小学校と近距離にあるので、3校で連携して特色のある高校にしていきたいと思っている。
2	小中学校の統廃合について、新聞に神奈川県秦野市の記事があり、公民館、児童館を廃止すると載っていたが、学校の統廃合は書いてなかった。学校を地域の総合的な拠点と考えているのだと思う。秦野市の担当課長に意見を聞くなど外部の意見を聞くことも必要だと思う。	秦野市は学校の統廃合をせず、公民館や児童館を解体し、その機能を学校の中に取り入れることで、公共施設の延べ床面積を減らしてきている。当市の場合は、統廃合し新しい施設をつくるかたちで進めている。公共施設の延べ床面積を減らすには、学校の統廃合は必要である。今後、学校の統廃合について、しっかりと議論をしていく。外部の意見もぜひ聞いていきたいと思っている。
3	桜町遺跡は全国的にも貴重な縄文時代の遺跡であるにも関わらず、市民の関心が低くなってきている。生涯学習文化課では学校・一般向けの講座をされているので、市民が縄文について学習を深めてほしい。	桜町遺跡の活用についても、第 7 次総合計画でもしっかりと取り組んでいきたい。昨年は射水市の教育委員会にチラシを送付し、自由研究の課題としてもらった。今年は、呉西 6 市に送付しようと思っている。市外の小学生の間では、自由研究の課題として人気があるようだ。
4	伝統文化、祭、寺などを市民にもっと知ってもらいたい。体験できる機会を増やしていけばいいと思う。ふるさとを知り、ふるさとの良さを活用していくことが大事だと思う。	ふるさと教育は必要だと思う。力をいれていきたい。
5	小矢部ならではの土産が少ない。コゴミや縄文を駅前でもっと宣伝すればよいと思う。情報発信にも力をいれてほしい。	民間でも小矢部ならではの土産を研究開発されているようだ。市でしっかりと情報発信していきたい。
6	この地区でも空き家が増えてきている。人口対策として、空き家に転入者に住んでもらいたい。空き家を増やさないように、市で斡旋などをしていけば人口も増え街の活力も出てくる。	昨年空き家の調査をしたところ、545 戸の空き家が市内にあり、平成 24 年から 121 戸増えている。小矢部市空家等対策計画を策定して、空き家対策に取り組んでおり、市では空き家バンクを推進している。登録してもらった物件に問い合わせがあり、売買や賃貸などの契約が成立している。ぜひ、空き家の所有者の方にお知らせいただきたい。

No.	発言要旨	市長回答要旨
7	<p>市営バスについて、バスが高齢者にとって乗りやすくなってよかったと思っている。駅から市役所を通過してアウトレットへバスが行ってしまい、越前町などの街中はバスが通らない。街中で買い物をしたくてもできない。商店街にバスを通してほしい。</p>	<p>街中で交通弱者の方が増えていることは承知しており、昨年度デマンドタクシーを走らせた。しかし、利用が少なく1年でやめることになった。バス路線が市内全域を網羅することは、バスの台数、運転手の確保などいろいろな事情があり、難しいということをご理解いただきたいが、できる限りご要望に応じていきたい。</p>
8	<p>新潟県村上市の地域総合スポーツクラブが中学校の部活動を行う取り組みをすると新聞にあった。中学校の先生が部活動の指導をしなくてもよいことになる。ぜひ、情報収集され参考にされるとよいと思う。</p>	<p>担当課に申し伝える。</p>